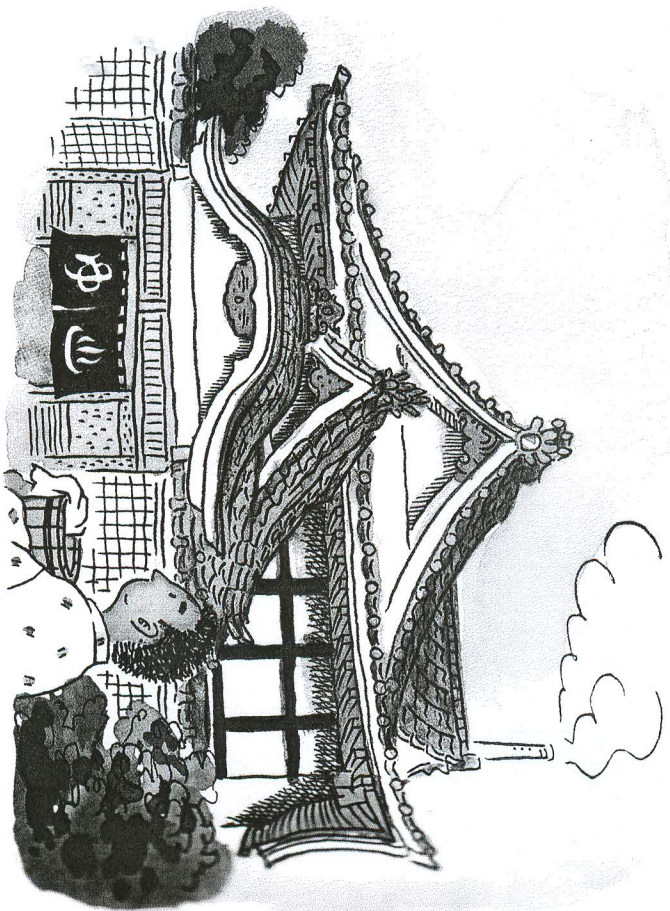


# 日本の お風呂



作 = 栗野 真紀子

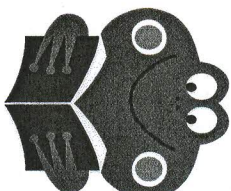
挿絵 = さとう ゆし

監修 = NPO法人日本語学習機構

## 日本のお風呂

日本人は、お風呂が大好きです。いつごろから、どんなお風呂に入っていたのでしょうか？日本のお風呂の昔と今を紹介します。

### にほんご よむよむ文庫



これは、日本語を勉強している人のための「読みもの」シリーズです。4レベルに分かれていて、昔話、創作、名作、伝記などいろいろな話があります。レベルごとに言葉や文法が制限されていて、読みやすく書かれています。漢字には全てひらがなが付いていますから、辞書を引かないでどんどん読んでみましょう。

レベル	クラス	冊数	文字数/話
1	初級前半	350	400~1500
2	初級後半	500	1500~2500
3	初中級	800	2500~5000
4	中級	1300	5000~10000

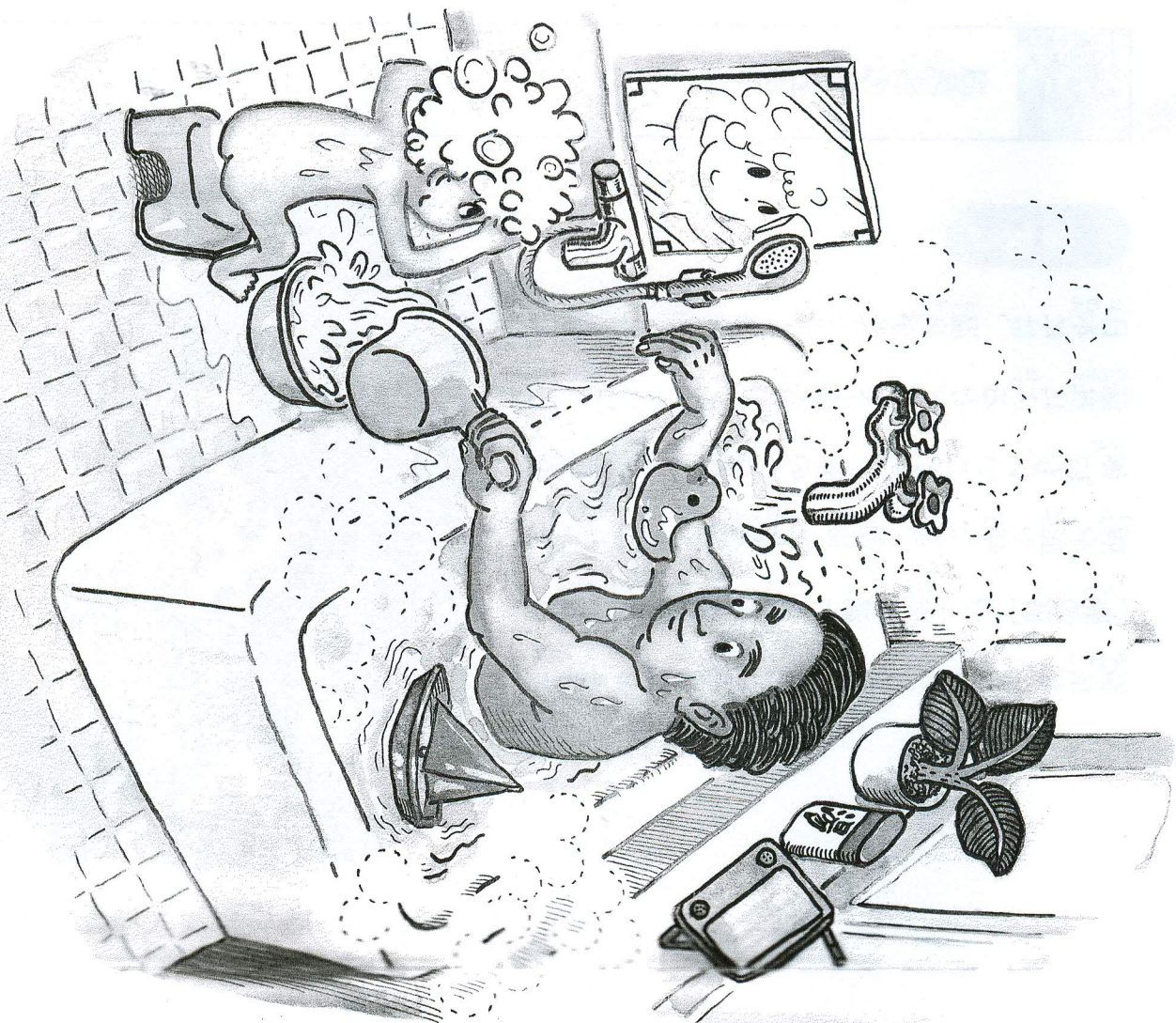


## お風呂が好き日本人



日本人は、お風呂が大好きです。  
毎日、お風呂に入る人が、多いです。

日本は、夏は暑くて、冬は寒い国です。だから、いつでもお風呂に入りたくなります。  
一日の終わりに、お風呂にゆっくり入ると、とても気持ちがよくて、元気が出ます。  
「日本のお風呂」は、シャワーだけでなくではありません。体を洗ってから、湯船のお湯の中に入ります。それが、「日本のお風呂」です。  
小さな子どもは、お父さんやお母さんと一緒に、お風呂に入ります。  
あまり熱くないお湯に入って、長い時間、本を読んだり、テレビを見たりする人もいます。  
お風呂の時間は、とても大切な時間です。



お風呂に入っているお父さんと、髪を洗っている子ども。

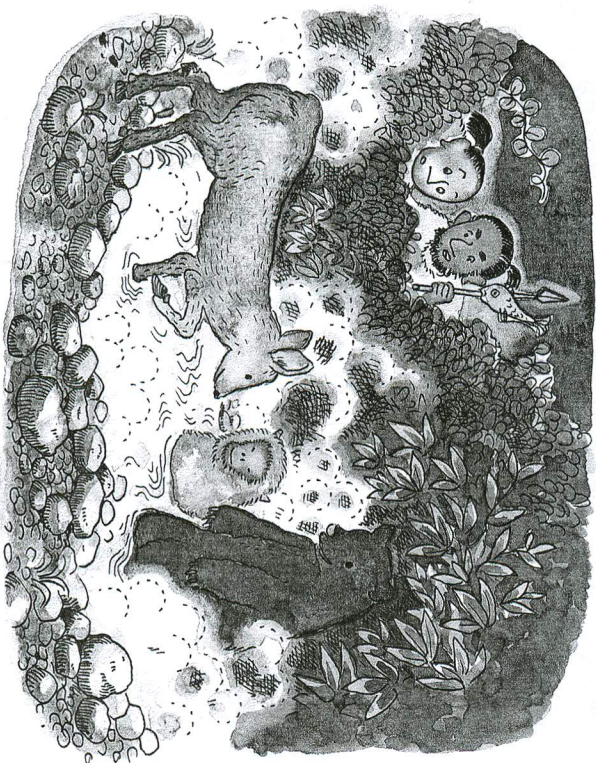




### お風呂の昔と今

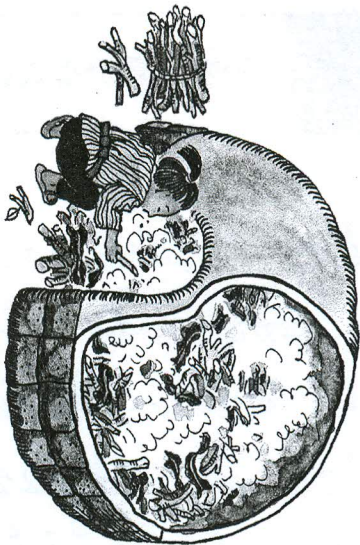
### 温泉

日本には、温泉がたくさんあります。  
 温泉に入ると、とても気持ちがよくて、  
 体にもいいことを、昔の人は知っていました。  
 熊や鹿や猿など、動物も温泉に入りました。  
 「熊の湯」や「鹿の湯」など、動物の名前の  
 温泉が、今もいろいろなところにあります。

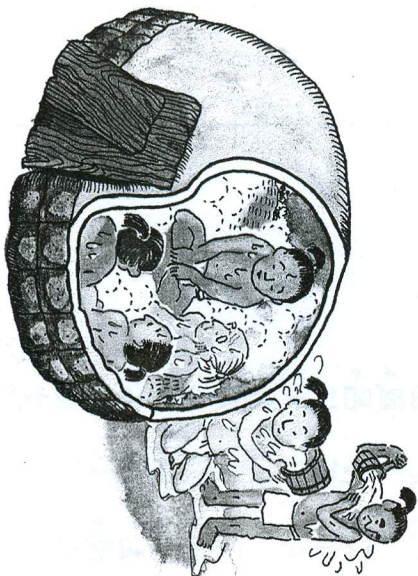


### 蒸し風呂

温泉がないところに住んでいる人は、どんなお風呂に入っていたのでしょうか？  
 昔は、水をたくさん使うことができませんでした。ですから、昔の人は、「蒸し風呂」に  
 入りました。「蒸し風呂」は、お湯から出る蒸気を浴びて、体を洗うお風呂です。



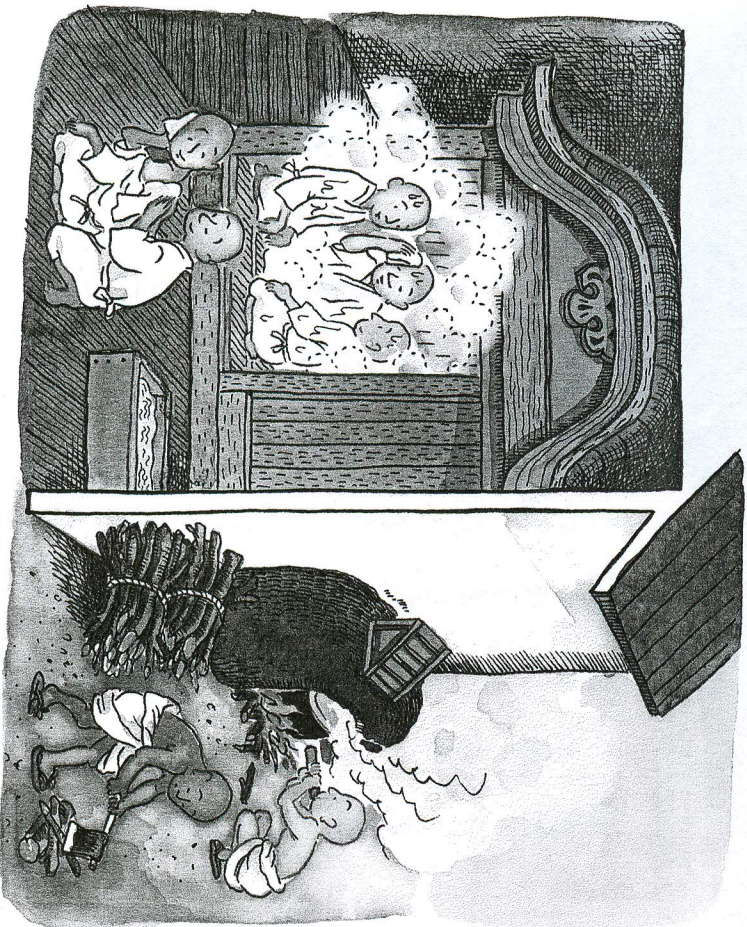
▲木などを燃やす。





## お寺のお風呂

お寺にも、お風呂がありました。仏教では、「体を洗って、きれいにしなければならぬ」と、教えていたからです。お坊さんだけではなく、いろいろな人がお寺に来て、お風呂に入ることができました。これが、「銭湯」の始まりです。



## 江戸時代（一六〇三〜一八一八）の銭湯

今から四百年ぐらゐ前、江戸時代に「銭湯」ができました。銭湯は、お金を払って入るお風呂です。

まだ、家にお風呂がありませんでしたから、みんな、銭湯へ行きました。どんなお風呂だったのでしょうか？

狭い部屋の中に、湯船があります。湯船には、お湯が少し入っています。その部屋に、下着を一枚だけ着て、男の人も女の人も、一緒に入ります。「混浴」です。戸を閉めると、その部屋は、とても暗いです。

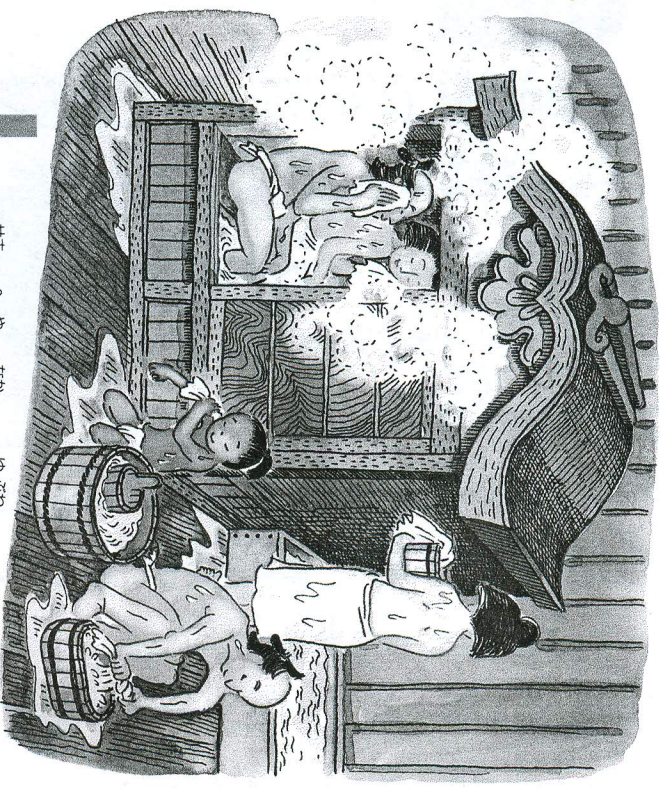
お湯の中に足を入れて、体は、そのお湯から出る蒸気を浴びます。その後、部屋の外で体を洗います。





▲銭湯の二階

遊んだり、お酒を飲んだりしました。  
 お風呂から出ると、銭湯の二階で  
 江戸（今の東京）では、男の人は  
 多くなりました。  
 この頃、何も着ないで、裸で入る人が  
 広くなりました。  
 湯船も体を洗うところも、  
 だんだん、湯船のお湯が多くなりました。  
 たくさんできました。  
 銭湯に行く人が多くなって、銭湯が



▲狭い部屋の中に、湯船があります。



▲湯船も体を洗うところも、広くなりました。

江戸時代の銭湯

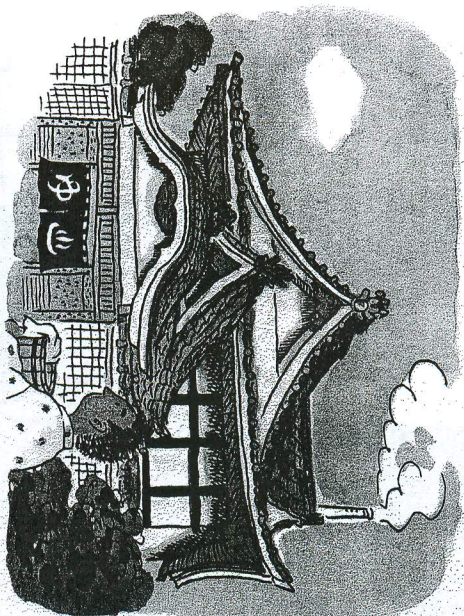


明治時代 (一八六八〜一九一二年) からの銭湯

明治時代になると、今の銭湯ができました。

「混浴」は、なくなりました。男の人は「男湯」、

女の人は「女湯」に入ります。

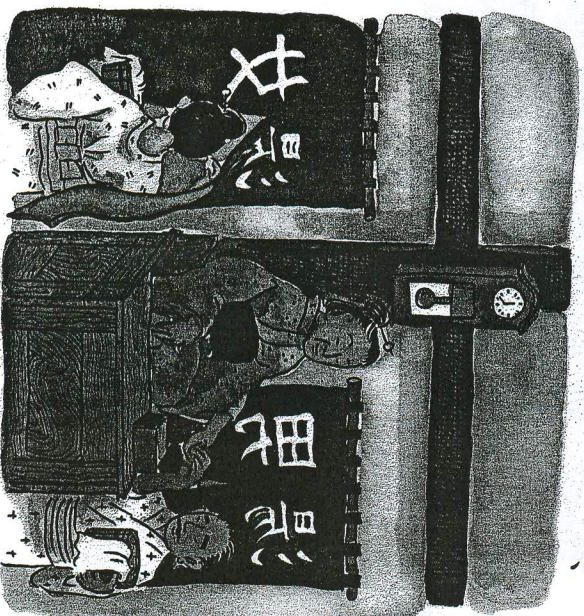


▲銭湯の入り口

▲番台

湯船が、もつと大きくなりました。

たくさんのお湯に入ることができます。



まだ、お風呂がない家が多かったですから、

みんな銭湯へ行きました。

銭湯は、お寺のお風呂から始まりました。

ですから、入り口は、お寺のお風呂の

入り口と、同じところが多いです。

中に入ると、「番台」があります。「番台」

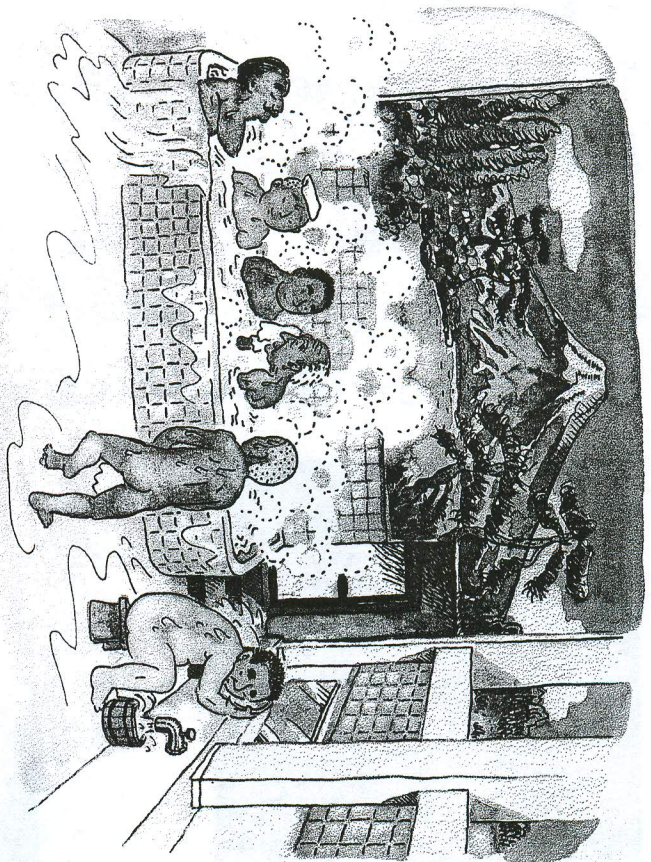
に座っている人に、お金を払います。

お風呂の壁には、大きな絵があります。

富士山の絵が多いです。

近くに住んでいる人たちが、みんな一緒に、

楽しくお風呂に入りました。





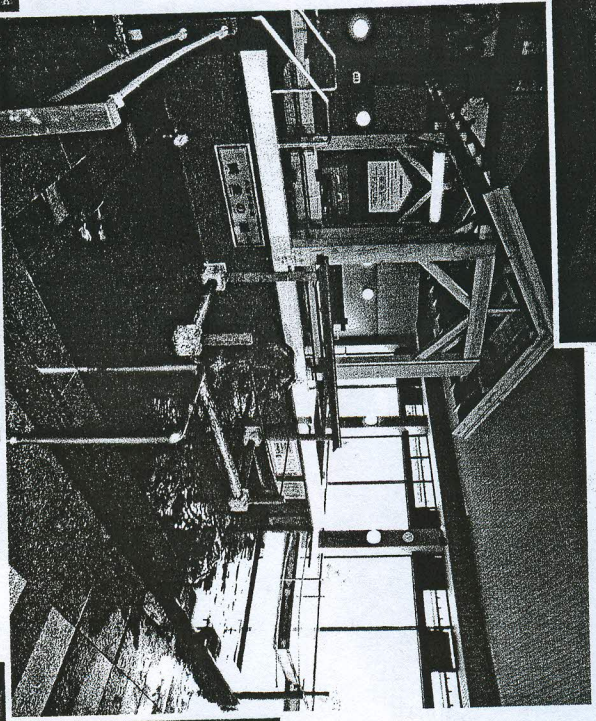
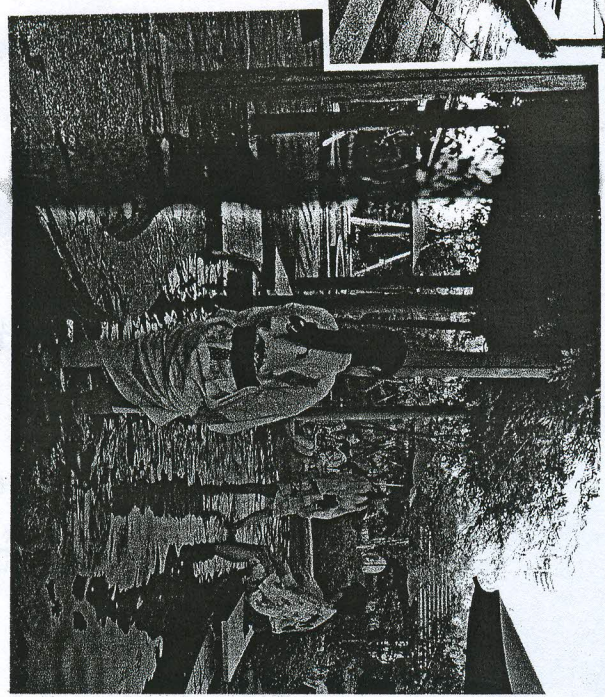
「新しい銭湯」

一九七〇年頃までは、どこでも銭湯がありましたが、今は、少なくなりました。家に、お風呂ができたからです。でも、二〇〇〇年頃から、「新しい銭湯」が、町の中にできました。家のお風呂は小さいですから、日本人は、大きいお風呂に入りたいのです。「新しい銭湯」には、温泉やサウナ、岩盤風呂などもあります。



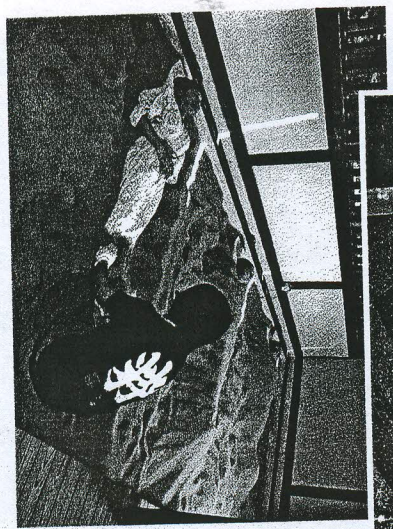
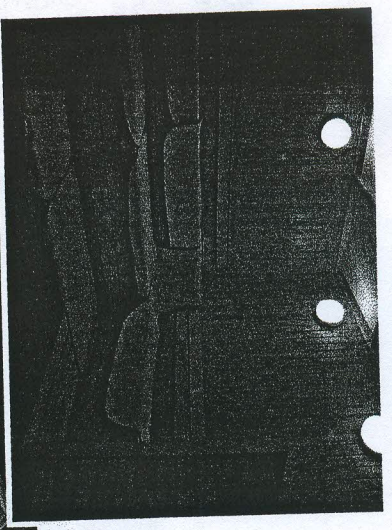
岩盤風呂

足湯



温泉

サウナ



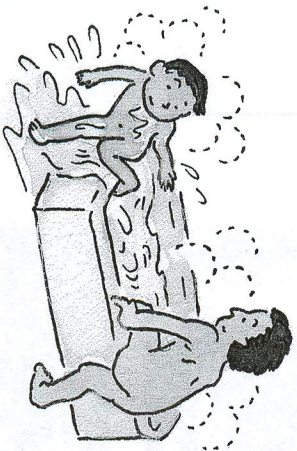
砂風呂

東京お台場 大江戸温泉物語  
東京都江東区青海 2-57 <http://www.oodeonsen.jp>

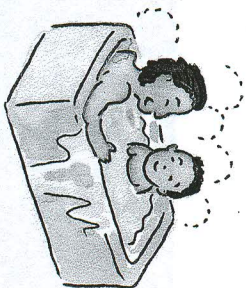
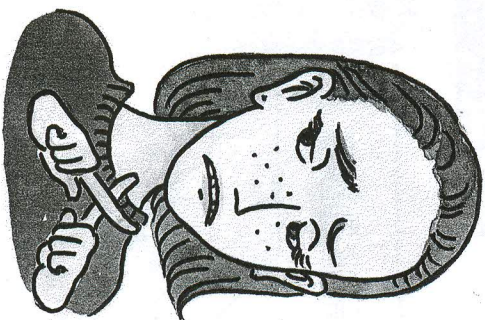




お湯がとても熱いです！  
熱くて、長く入っている  
ことができませんでした。



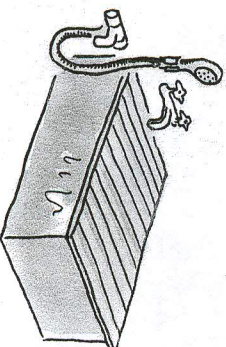
家族が、みんな同じお湯に入る  
んですね。汚くないですか？  
私は嫌だなあ……。



お母さんやお父さんと、  
一緒にお風呂に入るんですか？  
私の国では、子どもも、一人で  
入りますよ。



湯船に「ふた」がありますね。  
おもしろい！「ふた」を開けてから、  
入るんですね。







# 温泉がいっぱい

日本は火山が多いですから、温泉もたくさんあります。

どのくらいあるのでしょうか？

全部で、二千五百ぐらいあります。

## 温泉

北海道 登別温泉

青森県 酸ヶ湯温泉 (ヒバ千人風呂)

山形県 银山温泉

兵庫県 有馬温泉 (元湯 龍泉閣 露天風呂 [金泉])

岐阜県 下呂温泉

神奈川県 箱根温泉

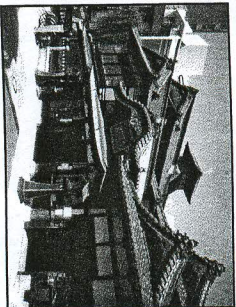
群馬県 草津温泉 (西の河原 露天風呂)

大分県 別府温泉

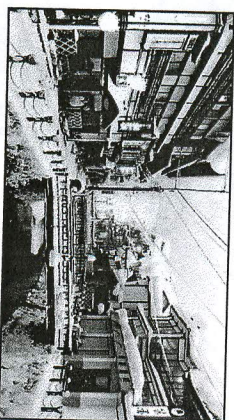
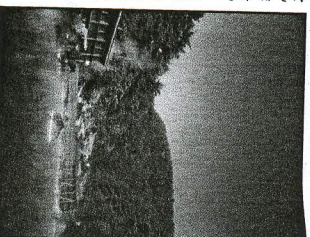
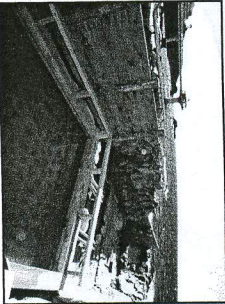
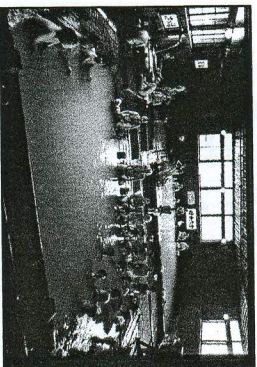
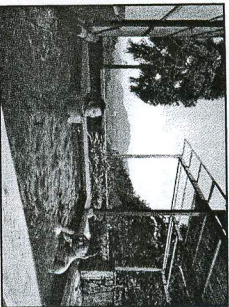
和歌山県 白浜温泉 (露天風呂 [潮の湯])

静岡県 伊東温泉

大分県 由布院温泉 (山のホテル 夢想園 露天風呂 [空海の湯])



愛媛県 道後温泉

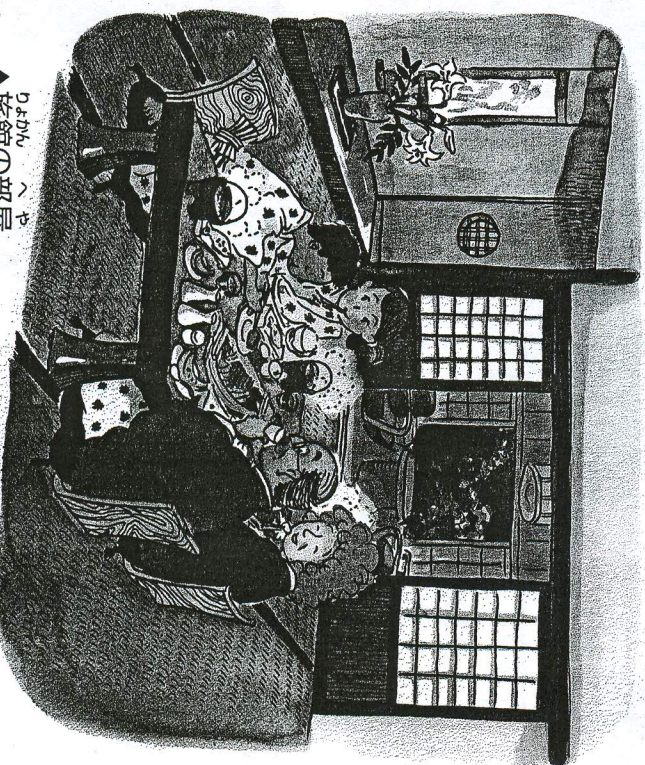




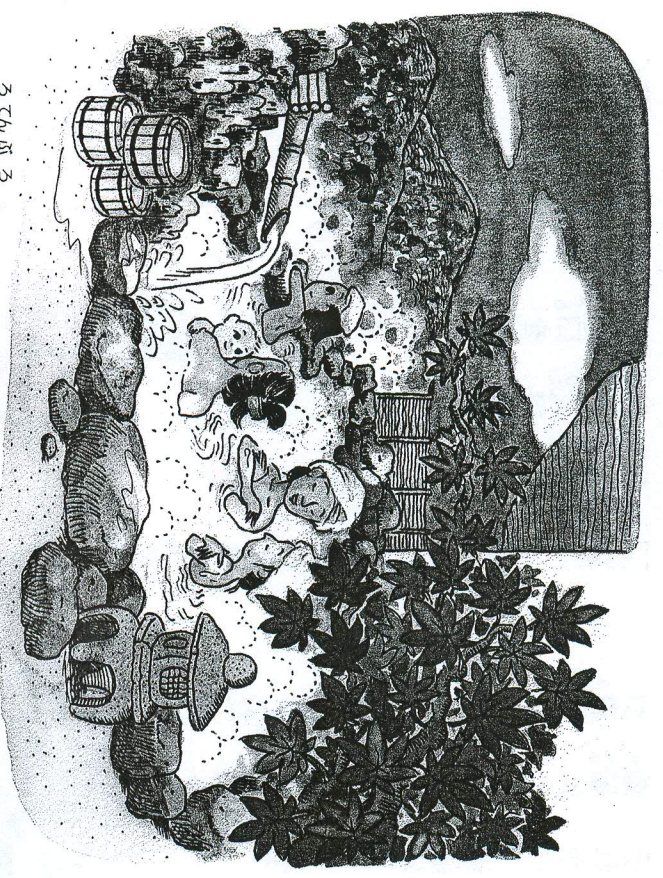


温泉に行きましょー！

日本人は、昔から、温泉旅行が大好きです。  
 家族や友達と行ったり、会社の旅行で  
 行ったりします。  
 温泉に入って、その後、みんなで  
 おいしいものを食べます。



▲旅館の部屋



▲露天風呂

ホテルや旅館には、いろいろな  
 お風呂があります。  
 外にあるお風呂を「露天風呂」と言います。  
 日本人は、露天風呂が大好きです。  
 山や海を見ながらお風呂に入ると、  
 とても気持ちがいいです。



お湯に入りますように



入り口をよく見ましょう。

男の人は「男湯」、

女の人は「女湯」に入ります。

「混浴」の温泉も、まだあります。

お風呂には、裸で入ってください。

湯船に入る前に、体を軽く洗いましょ。

それから、湯船に入ります。

タオルを、湯船に入れてはいけません。

湯船から出て、体や髪を洗いましょ。

もう一度、ゆつくり湯船に入りましょ。

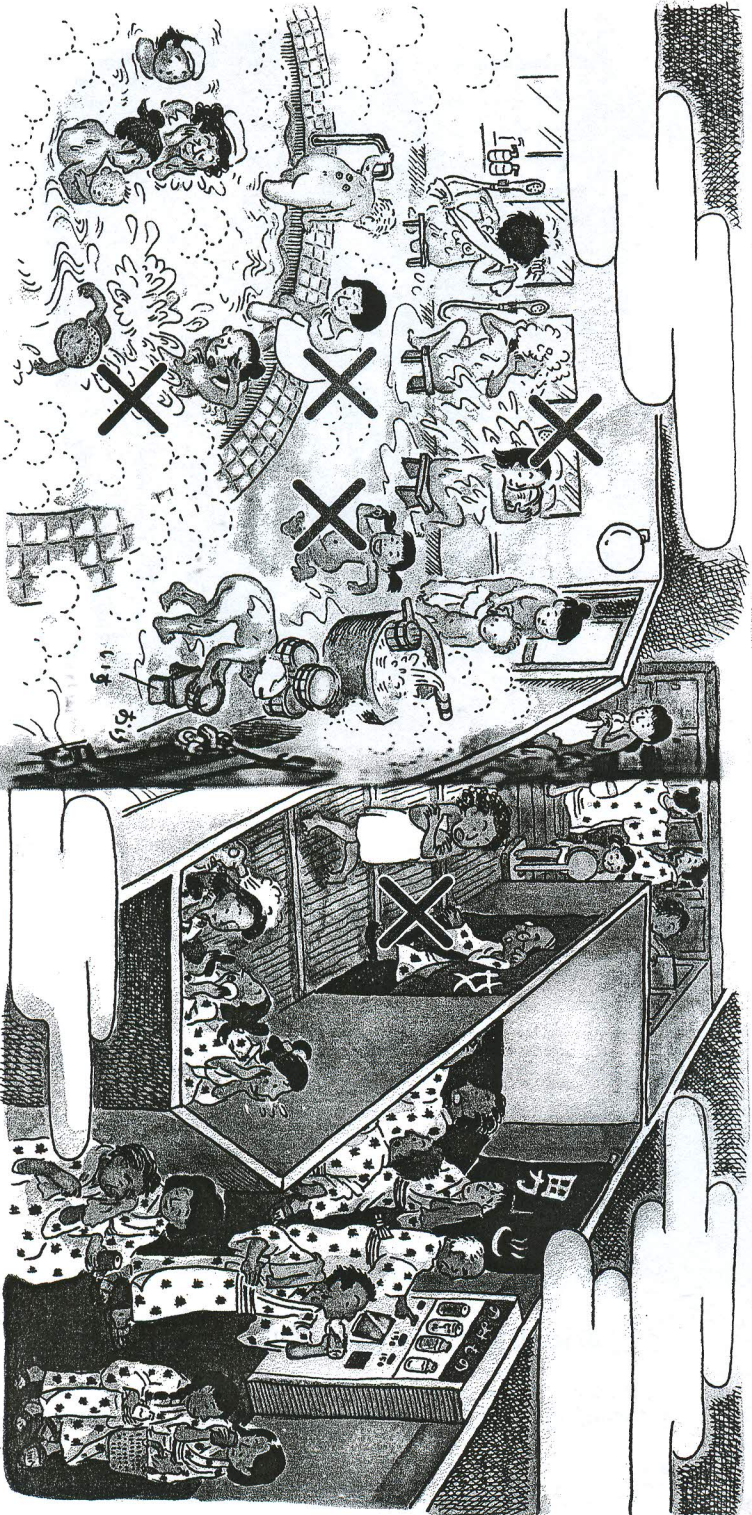
出る前に、使った椅子や桶を、

前にあつたところに置いてください。

お風呂から出た後は、浴衣を着て、

ゆつくり休んでください。

水やジュースやお茶を飲みましょ。





1. どちらが 

おいて 表か、
おいて 表かどうか、

 わかりません。
2. 週末、 

ひま 暇か
ひま 暇だか

 どうか、わかりません。
3. まちがいが 

あるか
ないか

 どうか、もう一度見ます。
4. 箱の 

おお 大きさ
おお 大きい

 を調べてください。
5. 荷物の重さを 

はか 量ります。
かぞ 数えます。
6. 日本では20歳 

いじょう 以上
いか 以下

 の人はお酒が飲めません。
7. ビールを 

ばい 3杯
ほん 3本

 か買いました。
8. この町に銀行が 

みつ 3つ
こ 3個

 あります。
9. おいしいかどうか、 

た 食べてみます。
た 食べてしまいます。
10. サイズ 

が
に


 あ合うかどうか、はいてみます。



41 課 1

～をいただきます／くださいます／やります

I. ( ) にことばを入れましょう。



さしあげます

( )


(あげます／)

「部長に」

「友達に」

「子どもに」

「犬／花に」



( )

もらいます

もらいます

「部長に」

「友達に」

「子どもに」

「部長は／が」


( )

「友達は／が」

くれます

くれます

「子どもは／が」





II.

1.



ハンカチ

例：わたしは部長にハンカチをさしあげました。

くつした  
靴下

わたしは友達

えさ

わたしは猿

2.



いわ  
お祝い

わたしは部長にお祝いを

え  
絵はがき

わたしは友達

てがみ  
手紙

わたしは子ども

3.

部長

いわ  
お祝い

部長はお祝いを

友達

え  
絵はがき



友達

子ども

てがみ  
手紙

子ども



# 41課2

## ～に～ていただきました／～てもらいました

れい とも だち  
例：友達

しりょう おく  
資料を送る

とも だち  
③ 友達

えき むか くる  
駅まで迎えに来る

① せん せい  
先生

はつおん なお  
発音を直す

④ せん せい  
先生

にほん ご ほん しょうかい  
日本語の本を紹介する

② ちち  
父

こ づく  
子どものとき、おもちゃを作る

れい とも だち しりょう おく  
例：わたしは友達に資料を送ってもらいました。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_

# 41課3

## ～が～てくさいました／～てくれました

わたしの けっこんしき  
わたしの結婚式

まへ だ  
前田さん



とも だち  
① 友達



③ せん せい  
ワット先生

せん せい  
② 先生

しゅっせき  
出席する



とも だち  
④ 友達

れい まへ だ うた うた  
例：前田さんが歌を歌ってくれました。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_



# 41課4

## [名詞] をやります/~てやります

ぶん\*をつく  
文\*を作りますよう。

れい  
例1：わたしは<sup>いぬ</sup>犬に<sup>ぎゅうにゅう</sup>牛乳をやりました。

1. わたしは<sup>ねこ</sup>猫

2. わたしは<sup>はな</sup>花

れい  
例2：わたしは<sup>いもうと</sup>妹に<sup>ほん</sup>本を<sup>よ</sup>読んでやりました。

1. わたしは<sup>おとうと</sup>弟

2. わたしは<sup>いもうと</sup>妹

# 41課5

## ~てくださいませんか

1. <sup>みち</sup>道がわからないんですが、

れい <sup>ちず</sup>  
例：地図をかいてくださいませんか。

2. サイズが<sup>あ</sup>合わないんですが、

3. <sup>がっこう</sup>学校の<sup>しりょう</sup>資料が<sup>ほ</sup>欲しいんですが、

4. <sup>にもつ</sup>荷物が<sup>とど</sup>届いたら、



# 41課6

## 人+助詞 $\left[ \begin{array}{l} \text{を} \\ \text{の} \sim \text{を} \\ \text{に} \sim \text{を} \end{array} \right] + \sim \text{てやります} / \text{あげます}$

ぶん 文\*を書きましょう。

1. (人) を～	2. (人) の □ を～	3. (人) に □ を～
つ 連れて行く 誘う よ 呼ぶ 送る	そうじ 掃除する 持つ はこ 運ぶ 洗う なお 直す 洗濯する と 撮る	か 貸す 紹介する み 見せる 知らせる おし 教える かける つく 作る 読む 買う

1. 例：わたしは弟を病院へ連れて行ってやりました。

2. 例：わたしは弟の部屋を掃除してやりました。

3. 例：わたしは弟にカメラを貸してやりました。



## 41 課7

いただきます・もらいます／くださいます・くれます／  
あげます・やります

1. わたしは先生にお祝いを  いただきました。  
 もらいました。
2. 先生が手帳を  くださいました。  
 くれました。
3. わたしは花に水を  くれました。  
 やりました。
4. 先週、山本さんが箱根へ連れて行って  いただきました。  
 くださいました。
5. 散歩のあとで、わたしは犬の足を洗って  もらいます。  
 やります。
6. わたしは父に車で送って  いただきました。  
 もらいました。
7. 子どものとき、祖母が駅まで迎えに来て  くださいました。  
 くれました。
8. すみませんが、窓を開けて  くださいませんか。  
 あげませんか。
9. 林さんが大学に来たら、案内して  あげたいです。  
 やりたいです。
10. 子どもに何でも買って  やってはいけません。  
 くれてはいけません。

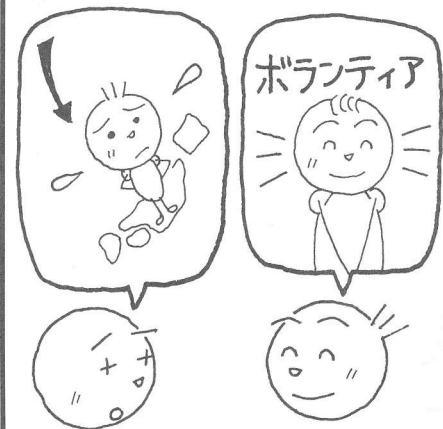


1. わたしは林<sup>はやし</sup>さんに発音<sup>はつおん</sup>を直<sup>なお</sup>して  いただきました。  
 くださいました。
2. わたしは友達<sup>ともだち</sup>に国<sup>くに</sup>の料理<sup>りょうり</sup>を作<sup>つく</sup>って  あげました。  
 やりました。
3. すみません。これ<sup>こ</sup>を取り替<sup>か</sup>えて  いただきませんか。  
 くださいませんか。
4. ボランティア<sup>ボランティア</sup>の方<sup>かた</sup>が親切<sup>しんせつ</sup>  に  していただきました。  
 を
5. 中村<sup>なかむら</sup>さんが結婚<sup>けっこん</sup>のお祝<sup>いわ</sup>い  に  お皿<sup>さら</sup>をいただきました。  
 を
6. コンピューター  に  興味<sup>きょうみ</sup>があります。  
 の
7. 先生<sup>せんせい</sup>  が  おし  
 に 教えていただきました。
8. 先生<sup>せんせい</sup>  が  おし  
 に 教えてくださいました。
9. わたしは弟<sup>おとうと</sup>  の  宿題<sup>しゅくだい</sup>を見<sup>み</sup>てやりました。  
 に
10. A: いい手帳<sup>てちょう</sup>ですね。  
 B: ええ、先生<sup>せんせい</sup>  は   
 が くださったんです。

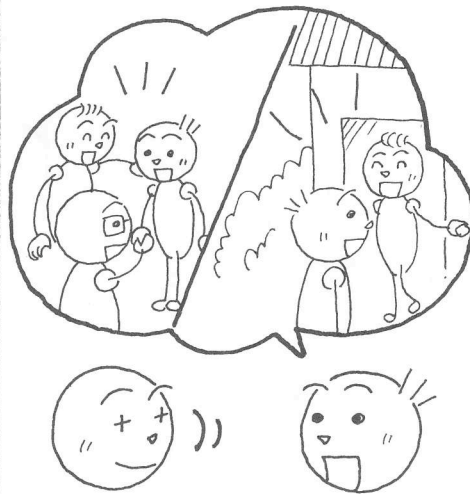
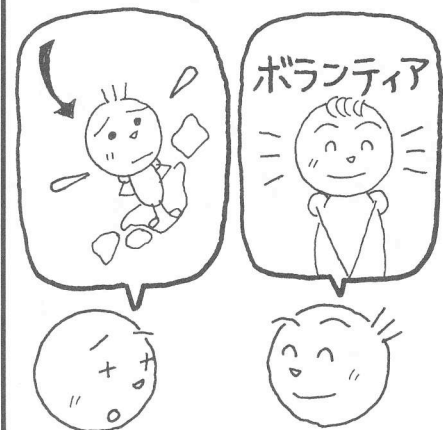


# 第41課 練習C-1

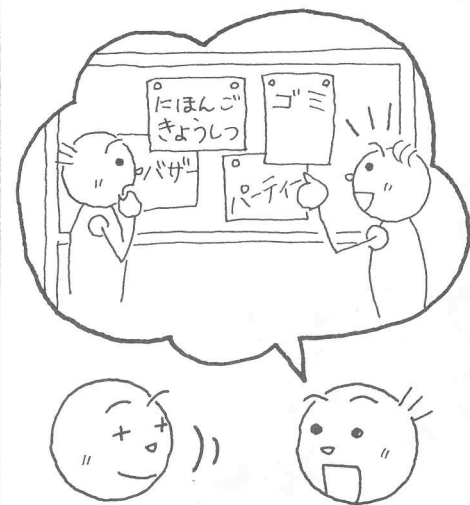
れい  
例)



1)



2)



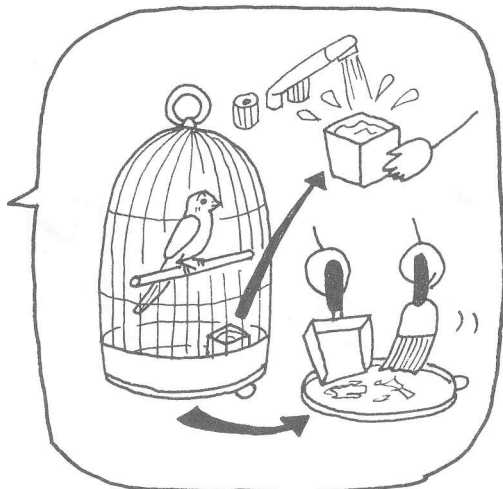
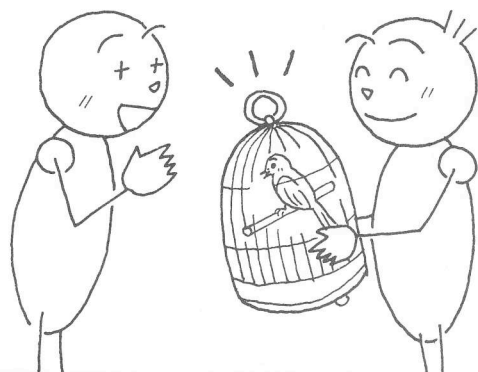


# 第41課 練習C-2

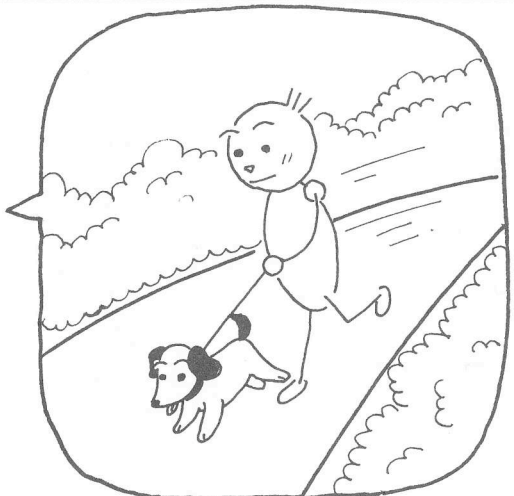
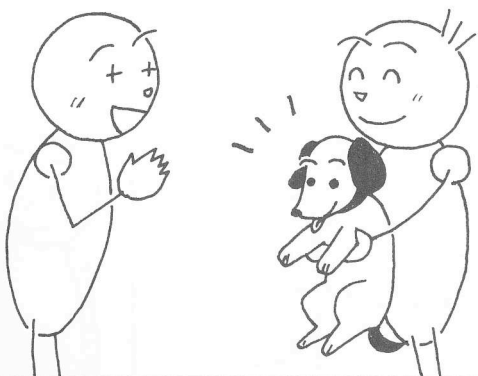
れい  
例)



1)



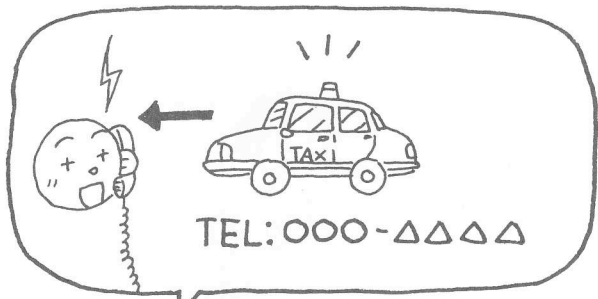
2)



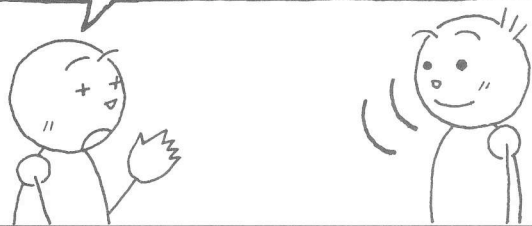
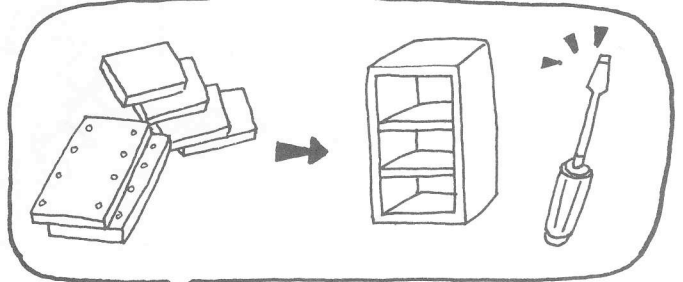


# 第41課 練習C-3

れい  
例)



1)



2)





第41課 会話 <sup>にもつ</sup> <sup>あず</sup> 荷物を預かっていただけませんか

